

肺炎球菌ワクチンで守る、あなたの健康！

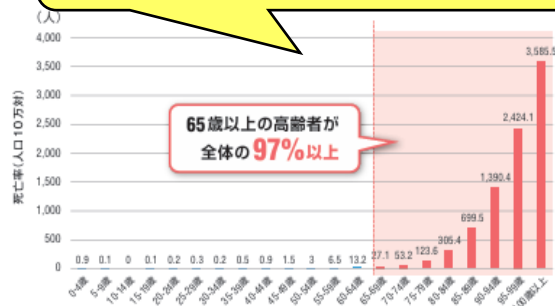
肺炎は日本人の死因の第5位に入る重篤な病気です。その原因菌として最も多いのが「肺炎球菌」です。

肺炎球菌とは？

肺炎球菌は、私たちの鼻や喉の奥にいる身近な細菌ですが、体の抵抗力（免疫力）が落ちたときに肺や血液に入り込み、重い病気を引き起こします。特に以下のような免疫力の低い方は、重症化しやすくなります。

- 65歳以上の方
- 糖尿病、心臓病、慢性呼吸器疾患（COPD など）、腎臓病などの基礎疾患をお持ちの方
- 免疫抑制療法を受けている方

肺炎球菌による感染症（肺炎、敗血症、髄膜炎など）を予防する最も有効な手段が、**肺炎球菌ワクチンの接種**です！



引用：一般社団法人日本呼吸器学会「ストップ肺炎」

肺炎球菌ワクチンの種類と特徴

現在、成人が接種できるワクチンは4種類あります。

※当院採用薬

ワクチン名	バクニューバンス水性懸濁注シリンジ※	プレベナー20水性懸濁注	キャップボックス筋注シリンジ	ニューモボックスNPシリンジ※
血清型抗原の種類	15価	20価	21価	23価
免疫記憶	あり	あり	あり	なし
再接種	原則不要	原則不要	原則不要	5年ごと
定期接種（公費）	対象外（自費）	対象外（自費）	対象外（自費）	対象（65歳等）

（2026年1月時点）

ポイント

- 「定期接種」と「任意接種」の違い：現在、自治体の公費助成（定期接種）が受けられるのはニューモボックスNPのみです。他の3種は、より長期的な効果や特定の流行型への対策を目的とした「任意接種」となります。
- 免疫記憶とは：一度出会った敵（ウイルス、細菌）を体が覚えていて、次に敵が来たときは素早くやっつける事ができる仕組みです。バクニューバンス、プレベナー20、キャップボックスは一度の接種で免疫記憶が作られるため、基本的には再接種の必要がありません。
- 最新のワクチン「キャップボックス」：2025年10月に登場した最新のワクチンです。**成人の重症肺炎の原因となりやすい型を重点的にカバーしており**、高い効果が期待されています。